

【3-36】

湾・灘の区分	周防灘
取組の名称	エコツーリズム等の推進
事業期間及び事業費	事業期間:平成28年度(2016年度～) 事業費:1,470千円(2019年度)
事業体制	山口県環境生活部自然保護課
事業の背景・目的	<ul style="list-style-type: none"> ・エコツーリズム推進法のスキームに沿った地域の推進体制の確立 ・エコツーリズムに係る知識の習得やネットワーク形成を通じた、エコツーリズムの取組の活性化
事業場所の詳細	・フィールドワーク等は、ニホンアワサングの生息地である周防大島町内で実施
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・平成28年度～30年度:これまでエコツーリズムの取組が行われてない市町での取組に対して積極的に指導・助言を行い、エコツーリズム推進法のスキームに沿った地域の推進体制の確立に努めた。 ・令和元年度:エコツーリズムに新たに取り組もうとしている市町、団体などを対象とした人材育成研修を行うとともに、参加した市町、団体などをネットワーク化する。
取組による効果・影響及びその判断基準等	
現状での課題	<ul style="list-style-type: none"> ・エコツーリズム推進法が施行されて10年になるが、県内での取組は一部市町のみで、幅広くエコツーリズムに取り組まれているとはいえない。 ・エコツーリズムの人材の高齢化により、実施の受け皿としての「知識不足・人材不足」 ・SNSを活用した情報発信や人材確保などが困難
今後の予定等	・モニターツアーの企画運営研修を実施し、実務スキルの習得と課題解決を図り、ネットワークを通じてエコツーリズムの取組を活性化し、全県的に推進していく。
取組事例についての発表資料等	瀬戸内海環境保全小委員会(第15回)資料
情報提供元	山口県